

FLASH

vol.104

甲子園事前号

安全な甲子園応援に向けて

初戦は大崎

2月23日に第93回選抜高校野球大会の組み合わせの抽選会が行われた。本校硬式野球部は

3月21日の11時40分から大崎（長崎）との対戦となる。大崎とは昨年の九州大会でも対戦しており、そのときは惜しくも敗れている。キャプテンの川本康平さん（2年）

は「昨年の九州大会の決勝では、大崎高校の守備がハイレベルであると感じた。九州大会では負けているので、次こそは勝てるように練習をしている。そのため、甲子園で対戦することができて嬉しい。4年前のベスト8という成績を上回って、優勝できるように頑張りたい」と甲子園への意気込みを語った。

感染症対策は

新型コロナウイルスの感染状況をふまえ、本校では様々な感染対策を講じた上で応援を行う予定だ。生徒主事の坂口先生によると、4年前の甲子園ではバス一台あたりの定員は38名+先生活だったが、今回は32名



抽選会の指名に応える川本さん

自由だったものの、今回は初めて座った場所です。今後の座席が固定される。食事については、詳細は未定なもの、なるべく車内での飲食を避け、サービスエリア

十先生となり、座席も指定席となる予定だ。出発の二週間前から健康調査シートによる健康観察を徹底したり、バス車内の換気や消毒を徹底したりする。また、養護の先生に加えて看護師が応援に同行することになっている。健康調査シートを記入、提出していない場合は応援に参加することができない。バスだけではなく、そのほかの場所でも対応が見られる。スタンドの席については4年前は座席は

アなどで食事をとる予定だ。新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCA）を使用する目的でスマホの持ち込みを許可してほしいといった声もあがっている。坂口先生は「各々のスマートフォンにアプリが入っているかどうかを確認する時間を取ることが難しいので、現時点では持ち込みの許可は考えていない。感染するリスクを不安に思う人には、応援に参加するのを控えてほしい」と話した。



選抜旗の重みを噛み締めるように受け取る川本さん